資料2-3

# 平成26年度福島支部特別計上に係る経費

### 平成26年度福島支部特別計上分に係る経費

#### その他保健事業経費

事業名	予算額(円) (A)	精算額(円) (B)	予算比 (B/A)	事業内容	
高血圧対策事業	528,000	267,646	50.7%	福島支部加入2事業所の職員320人が利用する社員 食堂でランチョンセミナーを開催。事業前後にアンケー トを実施。減塩、高血圧対策の意識改善を図った。	
事業所の健康づくり	707,000	307,476	43.5%	保健師が訪問した事業所の健康保険委員及び労務担 当者に対し、受動喫煙防止や禁煙支援に関する情報 を提供した。健康保険委員選任の事業所については、 訪問3か月後に事業所の取り組みを確認した。	
小学校における 「健康教室」の開催	108,000	104,976	97.2%	小学校のカリキュラムで、食と運動を中心に保健師による健康教室を開催。伊達市及び郡山市の合計4校で実施。	
重症化予防対策	216,000	99,900	46.3%	医療機関への受診勧奨のための「病院受診のお知ら せ」返信用はがきを健診結果に同封した。	

#### 医療費適正化対策

事業名	予算額(円) (A)	精算額(円) (B)	予算比 (A/B)	事業内容
医療費適正化のた めの分析、意見発信、 事業企画への反映	444,000	329,400	74.2%	SPSSのオプション追加によるデータ分析検証ツールの向上、及び学会における意見発信

## 平成26年度福島支部特別計上分に係る経費

#### 支部独自のサービス向上の取組み

事業名		事業内容	予算額(円)	精算額(円)	予算比
		争未內谷	(A)	(B)	(B/A)
紙媒体による広報		健康保険の事務手続き チラシ等各種広報媒体の作成	3,017,000	2,029,572	67.3%
地方自治体や 関係団体との 連携強化	地方自治体と協働した 事業の推進	地方自治体と協働した保健事業の展開。 健康啓発イベントの共同開催。	438,000	362,656	82.8%
	関係団体等と協働した ジェネリック医薬品使用促進 セミナー等の開催	地方自治体、県薬剤師会、関係団体と協働での ジェネリック医薬品使用促進セミナーの開催	332,000	883,132	266.0%
	伊達市と協働した 医療費適正化事業	地域の健康特性の把握、及び分析結果の公表による施策の効果の明確化。共同広報による医療費適正化の推進。 (医療費適正化チラシは、伊達市がチラシを調達し配付。伊達市との共同事業広報および生活習慣病のリスクの分析結果に関するチラシは支部の複写機にて印刷)	153,000	0	0.0%
その他の広報	地元新聞紙を活用した ジェネリック医薬品使用促進	支部が主催したジェネリック医薬品使用促進セミナーの新聞採録記事掲載による広報	1,080,000	1,080,000	100.0%
			5,020,000	4,355,360	86.8%